

まえがき

本書は、1990～91年度の2年間にわたって実施されたアジア経済研究所地域研究部「1990年代の中国経済」研究会の成果の一部をとりまとめたものである。その他の成果の一部は、和文機関誌『アジア経済』、および英文機関誌 *The Developing Economies* の各号に単独論文として掲載されている。

1990年7月に中国に対する経済制裁措置が解除され、日中経済交流も活発化していく情勢の下で、各委員は舞い込む仕事に忙殺されていた。にもかかわらず、それぞれ力作をよせていただいたことに感謝している。とりわけ小島麗逸委員にはいつもながら、編者の至らぬ点を補っていただいた。また、経済協力調査室の沢田ゆかり、今井健一、統計調査部の渡辺真理子の各氏からも協力を得た。

本書は本来、1993年3月末までには刊行の予定であったが、編者の怠慢と一部の委員の原稿提出が遅れたために、次年度に繰り越してしまった。期日どおりに提出された委員の方々にはたいへんご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げる。

編集にあたっては、経済協力調査室の丸山伸郎氏、調査企画室（現、津田塾大学）の横山久氏、その他の方々から貴重なコメントや支援をいただいた。

最後に、編者が香港駐在を命じられて1992年3月末に慌ただしく出立したのち、膨大な残務を処理してくれた木崎翠幹事の労を多としたい。

1993年5月

香港大学アジア研究センターの寓室にて
編者